

性犯罪に関する刑事法検討会 ヒアリング出席者略歴等

○ 石^{いし}田^だ郁^{いく}子^こ氏

略 歴：1977年 札幌市生まれ（現在 42 歳）

2001年 北海道大学文学部卒業

2007年 金沢美術工芸大学油画専攻卒業

現在は、フリーフォトグラファー

○ 島^{しま}岡^{おか}まな氏（大阪大学大学院法学研究科教授）

略 歴：慶應義塾大学大学院卒。2006年より大阪大学教授。

専 門：フランス刑法，ジェンダー刑法

性犯罪問題にジェンダー平等・弱者保護の視点の必要性を強調する論文を多数発表してきた。

著 書：主要著作（共著）に「フランス刑事法入門」（法律文化社・2019年），「性暴力と刑事司法」（信山社・2014年），「性犯罪・被害－性犯罪規定の見直しに向けて－」（尚学社・2014年）など。

○ ^{はら}原 ^だ田 ^{たか}隆 ^{ゆき}之 氏 （筑波大学人間系教授）

略 歴：法務省法務専門官，国連薬物・犯罪事務所アソシエートエキスパート等を経て現職（ほかに東京大学客員教授）。

専 門：犯罪心理学，臨床心理学，精神保健学。

特にアディクション（薬物依存症，性的アディクション）のリスクファクタ，アセスメント，治療に関する研究。

○ ^ご後 ^{とう}藤 ^{さだ}貞 ^と人 氏 （後藤貞人法律事務所，大阪弁護士会）

略 歴：昭和 50 年 4 月弁護士登録。

現在，日本弁護士連合会の刑事弁護センター死刑弁護プロジェクトチーム座長，大阪弁護士会死刑廃止検討プロジェクトチーム副座長などを務める。

大阪平野母子殺害事件，大阪パチンコ店放火事件，強姦再審事件，ハンナン事件等を受任。

専 門：刑事弁護